2024年
8月発行
Vol.09

皆さんの声を、西尾市政に!!

新しい風
New Winds of Nishio City

西尾市議会議員
小林 たかゆき

市政レポート

ごあいさつ

眩しい太陽が照りつける夏の盛りとなりましたこの頃、お健やかにお過ごしのことと存じます。日頃は、ひとかたならぬご高配を賜り、暑くお礼申し上げます。

2024年6月をもって任期である4年間のうち、3年が経過をいたしました。17万市民の声を代弁する議員として、これからも決して初心を忘れることなく務めてまいります。さて、このたび6月常任委員会人事において文教交流委員会副委員長を拝命いたしました。文教交流委員会とは、子育て、学校教育、観光、スポーツ関連など内容は多岐にわたります。これからの1年も真摯に取り組んでまいります。よろしくお願いいたします

小林たかゆき

PROFILE

住まい	西尾市鳥羽町
生年月日	昭和49年5月生まれ(年齢50歳)
血液型	O型
家族構成	妻、長女、長男、二女、わんこ1匹
趣味	ソフトボール、映画鑑賞、料理
好きな食べ物	茶碗蒸し、さんま
最近の悩み	子供2人が最近同棲を始めて…寂しい(笑)

【 西尾市議会常任委員会委員等名簿 】

（令和6年6月25日現在）

■議長 永山英人 ■副議長 青山 繁 ■議会選出監査委員 黒辺一彦

企画総務委員会
◎ 中村直行
○ 磯部雅弘
杉浦功記
福西章人
渡辺信行
永山英人
稲垣一夫
筒井登

厚生環境委員会
◎ 中根文彦
○ 大塚久美子
佐々木映美
黒辺一彦
青山 繁
松崎隆治
鈴木正章
神谷庄二

文教交流委員会
◎ 中村眞一
○ 小林孝幸
藤井基夫
本郷照代
神谷雅章
牧野次郎
鈴木規子

経済建設委員会
◎ 松井晋一郎
○ 牧一心
山本道代
中根志信
犬飼勝博
大河内博之
前田修

予算決算委員会
◎ 鈴木正章
○ 松崎隆治
杉浦功記
牧一心
佐々木映美
福西章人
山本道代
小林孝幸
中村直行
中根文彦
中根志信
黒辺一彦
犬飼勝博
藤井基夫
磯部雅弘
青山 繁
大塚久美子
大河内博之
本郷照代
神谷雅章
渡辺信行
松井晋一郎
前田修
永山英人
稲垣一夫
中村眞一
神谷庄二
牧野次郎
鈴木規子
筒井登

議会運営委員会
◎ 鈴木正章
○ 磯部雅弘
福西章人
中根志信
松崎隆治
稲垣一夫
神谷庄二
鈴木規子
※ 牧野次郎
※ 大河内博之

政治倫理審査会
◎ 鈴木規子
○ 大河内博之
牧一心
藤井基夫
松崎隆治
前田修
稲垣一夫
神谷庄二

愛知県後期高齢者医療広域連合議会
永山英人

広報委員会
◎ 青山繁
○ 前田修
佐々木映美
中村直行
中根文彦
中根志信
黒辺一彦
大塚久美子
本郷照代
神谷雅章

会派党代表者
中根志信
磯部雅弘
大河内博之
神谷雅章
前田修
稲垣一夫
神谷庄二
鈴木規子

西尾市土地開発公社
《理 事》
中根文彦
藤井基夫
神谷雅章
松井晋一郎
牧野次郎
筒井登
《監 事》
本郷照代

※ はオブザーバー ◎は委員長 ○は副委員長

活 動 報 告

▶ 名鉄西尾蒲郡線存続に向けて

6月定例会一般質問にて取り上げました。令和8年度以降の存続について、今年度中に方向性を示すとのことであります。存続問題を最重要課題として捉え、蒲郡市と共に名古屋鉄道との協議をしっかりとやっていただく。利用者と未来の子供たちのために強く訴えました。

市議会一般質問

名鉄西尾・蒲郡線

方向性「年度末までに示す」

令和8年度以降の存続

ほとんど進展なし

幡豆地区県有地の利活用

◆小林 孝幸議員

小林たかゆきからのメッセージ

7月21日、JA西三河幡豆支店において、第3回小林たかゆき市政報告会を開催しました。内容は次号にてお知らせします。

サポーター募集

小林たかゆきの活動を一緒に応援しませんか?

小林たかゆきの活動に賛同していただける方、
一緒に未来の西尾市を考えていただける方、どなたでもお待ちしております。

詳しくはHPをご覧ください。
https://takayuki-kobayashi.com/support/

2024年 8月発行 Vol.09

皆さんの声を、西尾市政に!!

西尾市議会議員 小林 たかゆき 市政レポート

議会のご報告

6月定例会　一般質問

西尾市議会動画 MOVIE
小林たかゆきの議会一般質問の動画をご覧いただけます。

幡豆地区のまちづくりについて

Q こどもの国周辺の魅力づくり及び寺部海岸周辺の整備促進について、具体的な考えは。

A 三河湾を望むことの出来るこのエリアを交流拠点として位置付け、調整区域であっても宿泊施設や土産物などの建設が可能となる観光開発区域を指定している。

都市計画部長

Q 名鉄西尾・蒲郡線存続に向けて名鉄との今後の交渉スケジュールは。

A 11月下旬に開催予定の名鉄西尾・蒲郡線対策協議会総会において、存続問題についての中間報告を行い、年度末までには一定の方向性を示したい。

市民部長

Q 名鉄西尾・蒲郡線の令和4年度の実績として7億8,224万9千円の赤字額となっているが、その内訳は。

A 運賃を主とする収入3億3,118万円1千円に対し、支出は人件費5億2,217万6千円、修繕費1億5,520万1千円、燃料費等の経費2億668万7千円、減価償却費1億4,817万6千円などで計11億1千343万円となっており、差し引き7億8千224万9千円の経常損失となっている。

市民部長

Q 名鉄西尾・蒲郡線の存続に向けて本市の姿勢は。

A 高齢者や学生などの交通弱者にとって不可欠な交通手段であるとともに、沿岸地域の活性化にも不可欠な社会基盤である。もし、仮に廃線となれば、地域の衰退が危惧され、本市にとって大きな損失になる。存続問題を最重要課題と位置付け、今後も蒲郡市と共同のもと国県にもご協力いただき、問題解決に向け誠心誠意取り組んでいく。

市民部長

西尾市の情報を多くの市民に知ってもらうために

Q シティプロモーション事業アカウントである「にしおイズム」のフォロワー数が大きく増えている理由は。

A Instagramのフォロワー数は、1年間で約2万800人増加している。増加の主な理由の一つとして、アカウント名に『西尾市公式アカウント』を追加することで安心感を与えているのではないか。

総合政策部長

Q 本市が目指す市民への情報発信はどう考えるか。

A 正しく効率的かつ広く伝えるために、広報にしおを始めとする紙媒体と、ホームページやSNSなどの電子媒体、それぞれのメリットを生かしながら、より多くの市民に効果的な情報発信ができるよう努める。

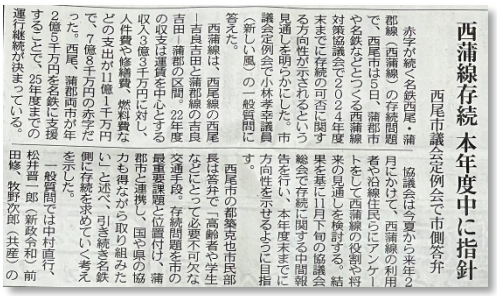
総合政策部長

総括

6月定例会では、
①幡豆地区のまちづくりについて
②西尾市の情報を多くの市民に知ってもらうためにの
2議題を一般質問の議題としました。

名鉄西尾・蒲郡線存続問題については、存続問題を最重要課題と位置付け、今後も蒲郡市と共同のもと国県にもご協力いただき、問題解決に向け誠心誠意取り組んでいく。
中日新聞三河版、また地方紙でも取り上げられました。

中日新聞でも取り上げられました！



西蒲線存続 本年度中に指針

西尾市議会定例会で市側答弁

赤字が続く名鉄西尾・蒲郡線（西蒲線）の存続問題で、西尾市は5日、蒲郡市や名鉄などとつくる西蒲線対策協議会で2024年度末までに存続の可否に関する方向性が示されるという見通しを明らかにした。市議会定例会で小林孝志議員（新しい風）の一般質問に答えた。

西蒲線は、西尾線の西尾―吉良吉田と蒲郡線の吉良吉田―蒲郡の区間、22年度の収支は運賃を中心とする収入3億3千万円に対し、人件費や修繕費、燃料費などの支出が11億1千万円で、7億8千万円の赤字だった。西尾、蒲郡両市が年2億5千万円を名鉄に支援することで、25年度までの運行継続が決まっている。

一般質問では中村廣隆氏、松井普一郎（新政令和）前田修、牧野次郎（共産）の

協議会は今夏から来年2月にかけて、西蒲線の利用者や沿線住民らにアンケートをして西蒲線の役割や将来の見通しを検討する。結果を基に11月下旬の協議会総会で存続に関する中間報告を行い、本年度末までに方向性を示せるように目指す。

西尾市の都築克也市民部長は答弁で「高齢者や学生などにとって必要不可欠な交通手段。存続問題を市の最重要課題と位置付け、蒲郡市と連携し、国や県の協力も得ながら取り組みたい」と述べ、引き続き名鉄側に存続を求めていく考えを示した。

小林たかゆき後援会連絡所
〒444－0704 西尾市鳥羽町十三新田1番地100
☎/FAX 0563-62-2966 090-8549-9665

詳しくはHPをご覧ください
QRコードで簡単読み込み▶
https://takayuki-kobayashi.com/

＼FOLLOW ME!／
@kopa2004
Instagramでも情報を発信中!